

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会  
令和3年度 第5回理事会 議事録  
開催日時：令和4年2月19日（土）14:00から  
開催場所：zoomによる会議  
出席者：浅野、加藤、菅沼、武藤（延）、市川、澤野、玉置、深川、武藤（次）、近藤、榎間、  
笹川、佐々木、林、寺田、宮内、安江、高梨、中桐、渡邊（景）  
欠席者：渡邊（宜）、伊藤、小池、野々部  
議長：浅野敦会長  
議事録：渡邊（景）庶務部長

#### 【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

#### 【庶務部より】

1. 日臨技より
  - (1) 送金について（  
令和3年度会費 8,000円×2名=16,000円  
令和3年度入会金 500円×2名=1,000円  
送金合計額 17,000円 の会費送金があった。)
  - (2) 日臨技生涯教育推進研修会送金について  
病理部門と臨床生理（超音波分野・精度管理報告会）の研修会について 100,000円の送金があった。
  - (3) 永年職務精励賞の表彰該当者名簿の取り扱いについて  
毎年表彰者名簿を作成して該当者および各都道府県技師会に送られていたが、個人情報の観点から今後は作成しないこととなった。ただし都道府県技師会から提供依頼があった場合は条件付きで電子データを提供することとなった。
  - (4) 各賞受賞者の決定について  
岐阜県の受賞者は該当者なし。
  - (5) 令和4年度都道府県技師会との関連事業（予定）について
    - ① 生涯教育推進研修会助成  
1 研修会当たり 3万円及び会員1人当たり 500円最高40人まで（最大5万円）、1都道府県当たり 20研修会（最大100万円）を助成。対象は令和4年4月から令和5年2月まで。3月は会計処理上含まれないので注意してください。
    - ② 都道府県技師会主催「リーダー育成研修会」の開催支援  
ここ2年くらいできていないが、可能な限り開催したい。

③ 「検査と健康展」開催経費

今年も組織調査部を中心に企画して実施したい。地方開催は 50 万円支給される。

④ 「地域ニューリーダー育成講習会」の開催

今年度はWEBで行い、過去に参加された方より 2 名参加してほしいと案内がきた。

⑤ 「次世代人材育成講習会」の開催依頼

初級（入職 3 年～10 年）、中級（入職 10 年以上）を対象に行う。人材育成部会を中心に行われるが、今年度はできていないので来年度は行いたい。

⑥ 総会議決権行使促進事業

総会の議決権行使数により助成されるもの。毎年 66.7% 以上で 1 人当たり 70 円助成しているので、来年度もそこを目指す。

⑦ 新人対象日臨技啓発事業

新人に対して啓発冊子を送付する。内容次第で新人サポート研修での配布もありかも知れない。

⑧ 支部学会での「学生フォーラム」と「中高生進路支援ガイダンス」について

コロナウィルスの感染状況によると思われるが、検討後連絡があると思う。ちなみに中部圏支部医学検査学会は 10 月 8 日～9 日静岡県沼津市の静岡県総合コンベンション施設プラザヴェルデで行われます。

(6) 「地域ニューリーダー育成研修会」の開催について

3 月 5 日午後より開催。1～4 回目の参加者で各都道府県 2 名以内。今回市川広報宣伝部長と伊藤涉外部長に参加していただく。

(7) 会費免除者一覧について

現在岐阜県では 6 名が該当。（うち 1 名は先日逝去された。）（以上浅野会長）

## 2. 県その他

なし

### 【岐阜地区より】

#### 1. 地区総会について

2 月 11 日（金・祝）14 時～14 時 30 分 Zoom にて開催。出席者 31 名、委任状 265 名で総会成立。活動報告、今後の健康まつりのあり方を説明してもらった。次期役員候補が承認され、今後の予定、次年度の予定を報告。岐阜清流病院森先生より技師連盟の報告と浅野会長より今後の岐臨技の活動について報告があり終了となった。（渡邊（景）庶務部長）

### 【西濃地区より】

#### 1. 地区総会について

2 月 4 日（金）18 時～18 時 45 分 Zoom にて開催。出席者 17 名、委任状 110 名で総会成立。県学会の報告、その他活動報告、次年度活動予定、春季拡大研修会につい

て、次期役員候補の承認で終了となった。終了後岐阜清流病院森先生より技師連盟の報告と浅野会長より話があった。(林理事)

## 2. 春季拡大研修会準備会議について

令和4年6月5日(日)OKBふれあい会館301中会議室の予定。テーマは「ウイルス・細菌感染症と病理診断の今後」で担当は生物化学と検査総合部門各1演題、ランチョンセミナー2演題。岐阜大学病院より3名の先生にお願いしているが内容は未定。予算について301会議室は少し狭い感じがしたので、それより広い302会議室になるかも知れない。それにより費用が少し高くなる。

今のところ現地開催の予定だが、状況によっては定時総会とともにWEBになるかも知れない。(浅野会長)

春季拡大研修会について賛成多数で承認された。

## 【飛騨地区より】

### 1. 地区総会について

1月21日(金)18時半よりZoomにて開催。出席者14名、委任状40名で総会成立。事業報告、次年度事業計画、次期役員候補については賛成多数で承認された。それ以降の役員選出方法について輪番制を見直し、選出方法については次年度の検討課題として承認された。引継の日程は未定。(菅沼副会長)

## 【中濃地区より】

### 1. 地区総会について

2月2日(水)19時よりZoomにて開催。出席者18名、委任状114名で総会成立。活動報告、県学会の進捗状況、次期役員の推薦についてすべて承認された。(宮内理事)

### 2. 岐阜県医学検査学会について

1月の定期便で県学会の視聴参加申込み方法についての文書を発送。申込期間は2月1日～21日の3週間。QRコードとURLが記載されており、そこから申込みができるようになっている。ホームページのトピックスにもQRコードとURLを載せた。現在登録者は40名ほどなので、再度一斉メールで案内した。(参加登録方法・学会視聴方法など一連の流れを説明される。)学会終了後何か報告は必要か? (玉置会計部長)学会終了後は会計報告を理事会で報告してください。(浅野会長)

## 【東濃地区より】

### 1. 地区総会について

1月28日(金)19時～19時30分Zoomにて開催。出席者39名、委任状68名で総会成立。今年度地区として活動報告はなく、次年度は県学会が東濃地区で開催する事を報告。次年度の岐臨技、日臨技等の活動予定を報告。次期役員も承認された。選挙管理委員は市川広報宣伝部長が兼務されているため、今回は選挙が行われるので、同じ施設より代理をお願いし開票作業に行ってもらう。(加藤副

会長)

【学術部より】

1. 病理部門研修会について

外部講師を招いての研修会。理事会の承認が必要。

2. 微生物・遺伝子合同研修会について

外部講師を招いての研修会。理事会の承認が必要。予算書に不備があるので、岐阜市民病院の方に連絡をお願いします。(以上浅野会長)

研修会については賛成多数で承認された。

【精度管理事業部より】

1. 精度管理調査について

1月23日(日)WEBにて精度管理報告会を行った。レポートが提出された方の参加登録を行った。来年度のJAMTQCの使用申請中。(武藤精度管理部長)

【組織調査部】

1. 表彰について

功労者と永年職務精励者の抽出を行っている。次回理事会で報告・承認をとる予定。定時総会に表彰できるよう準備をする。(澤野組織調査部長)

【広報宣伝部】

1. 70周年記念誌について

校正が終了し印刷している。3月中旬に事務所に届く予定。(市川広報宣伝部長)

【渉外部】

特になし

【会計部より】

1. 12・1月の収支について

1月の経常費用は50万ほどで、いつもの月より少ない。12月は精度管理総括集の製本があり多くなっている。(玉置会計部長)

今年度もある程度の黒字になる。検討課題ではあるが学術部の研修会の参加費の徴収を踏まえて、会費の値下げを検討したい。来年度の半期の活動状況をみてタスクホースを立ち上げどのくらい値下げできるか検討したい。(浅野会長)

WEBだとクレジット決済になると思われるが、手数料も引くとどれくらいの収益になるのか。(玉置会計部長)

今年度の研修会の参加者を調べ、赤字にならない程度の金額にしたい。できればクレジットカードが使えればよいが、そこも課題。メンバーは会計に関わる方を選出する予定。(浅野会長)

## 【その他】

### 1. 次年度事業計画について

#### ① 会長より

新しく開催（検討）する事業は特になし。継続する事業としては令和3年度に開催あるいは開催を予定した事業は来年度も開催する予定。ただしコロナの感染状況によつては、内容に変更が生じる場合がある。廃止・休止の事業はなし。（浅野会長）

#### ② 学術部

全国学会・中部圏支部学会の日程、春季拡大研修会の日程、秋季拡大研修会の日程は未定。各部門研修会の日程が入力されている。（浅野会長）

#### ③ 精度管理事業部

例年通り行う予定で日程を組んだ。多少の日程の変更はあるかも知れない。報告書の発送を少し早めたい。（武藤精度管理部長）

#### ④ 組織調査部

「検査と健康展」や各地区健康まつり、HIV・STI の予防事業、各表彰該当者の抽出等例年通り。（澤野組織調査部長）

#### ⑤ 広報宣伝部

例年会報を5回くらい出しているのでそのように予定している。施設紹介を載せたい。ホームページバナー広告5社を目標。（市川広報宣伝部長）

#### ⑥ 涉外部

例年通り令和4年定時総会で決算承認後速やかに公益目的支出計画実施報告書の申請を行う。今回は理事の変更があるので手続きを行う。岐臨技交流会もわからないが、計画はしておく。（浅野会長）

#### ⑦ 庶務部

理事会等の開催案内、議事録作成など例年通りの事業計画。（渡邊（景）庶務部長）

#### ⑧ 会計部

##### 増減の大きい科目について

###### 1. 収入の部

会員・賛助会員の増加で増額。学会研修会助成金は助成金申請の減少で減額。

###### 2. 費用について

製本費は今年70周年記念誌発行があり、来年はないため減額。講師等謝礼は外部講師の招聘が増える予定のため増額。会場費は春季拡大研修会会場費とZoom使用費とで増額。減価償却費は実績に合わせて見直したため増額。

##### 増減の多い事業について

県学会は広告収入の増加による収益の増額、春季拡大研修会は参加費と広告収入により収益を増加、昼食代、会場費、垂れ幕代等費用も増額。秋季拡大研修会はWEB開催を予定しているため参加費と広告収入がないため減額。学術部門で合同研修

会の予定がなく日臨技からの研修助成金を減額、Zoom 使用分の費用を増額。新人サポート研修会事業は、令和4年度はWeb開催を予定。抄録集もWeb掲載を予定し、参加費・抄録集の広告料などの収益と、昼食代・抄録集の製本費などの費用を減額。  
(以上玉置会計部長)

次年度計画については賛成多数で承認された。

## 2. 災害対策マニュアル作成について

日臨技と地臨技で災害時の協定を結ぶこととなり、マニュアル作成を行う。その際組織図を作る必要がある。先日災害対策部会を開き役割の案を決めた。

本部長：会長、副本部長：副会長、記録班：広報宣伝部長と理事、連絡班：組織調査部長と理事、資器材環境班：会計部長と理事と会計部委員と種村さん、情報収集分析班：涉外部長と理事。

実際に起きたときはマニュアル通りに行かないと思う。その際は臨機応変に対応するしかない。まずは組織構成をして経時的に活動ができるようになれば役割を担ってもらう。(以上浅野会長)

この役割分担については賛成多数で承認された。

マニュアルについてはひな形があるので、これを基に作っていく。(浅野会長)

## 3. 令和4年定時総会に向けて

令和3年度事業報告：4月16日常務理事会で確認、5月14日理事会で承認。議案書として5月16日ホームページにアップ。5月31日事務所必着で議決権行使書を送ってもらう。

議決権行使書は4月の定期便で発送、開封作業は6月1日～4日の間で行う。

役員選挙：4月の定期便で発送、5月10日事務所必着。選挙管理委員は5月10日～13日までに開票作業を行い、5月14日理事会にて報告。市川広報宣伝部長を委員長として進める。(ただし開封作業は代理が行う)開封作業は選挙管理委員が行うべきだが、飛騨地区からはかなり遠いので、岐阜地区(佐々木理事)から代理でお願いする。(以上浅野会長)

議長 浅野 敦 

議事録署名人 武藤 次郎 

議事録署名人 